



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 SMC株式会社

コード番号 6273

URL <https://www.smcworld.com/ir.htm>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 丸山 勝徳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員

(氏名) 薄井 郁二

(TEL) 03-5207-8271

定時株主総会開催予定日 2019年6月27日

配当支払開始予定日

2019年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日~2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	576,948	△2.4	180,203	△6.4	198,201	0.7	130,631	△4.6
2018年3月期	591,035	21.2	192,428	36.4	196,846	32.8	136,869	21.0

(注) 包括利益 2019年3月期 119,759百万円(△18.1%) 2018年3月期 146,163百万円(43.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	1,943.35	—	10.9	14.5	31.2
2018年3月期	2,036.33	—	12.6	15.5	32.6

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 一百万円 2018年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	1,389,308	1,243,252	89.3	18,447.39
2018年3月期	1,342,890	1,150,416	85.4	17,067.08

(参考) 自己資本 2019年3月期 1,240,019百万円 2018年3月期 1,147,245百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	75,627	△58,800	△26,151	312,366
2018年3月期	154,315	△70,658	△36,785	322,690

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	200.00	—	200.00	400.00	26,887	19.6	2.5
2019年3月期	—	200.00	—	200.00	400.00	26,887	20.6	2.3
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2018年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 100円00銭 特別配当 100円00銭
 2018年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 100円00銭 特別配当 100円00銭
 2019年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 100円00銭 特別配当 100円00銭
 2019年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 100円00銭 特別配当 100円00銭
 2020年3月期 第2四半期末及び期末の配当金は未定です。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	275,000	△9.1	80,000	△18.0	82,500	△26.6	57,500	△24.4	855.41
通期	550,000	△4.7	160,000	△11.2	165,000	△16.8	115,000	△12.0	1,710.82

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	67,369,359株	2018年3月期	67,369,359株
② 期末自己株式数	2019年3月期	150,139株	2018年3月期	149,588株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	67,219,481株	2018年3月期	67,213,727株

(注) 2018年3月期において、ESOP信託が保有していた当社株式は、自己株式に含めて記載しています。

(参考) 個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年4月1日~2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	371,574	△5.8	111,362	△12.7	150,562	18.8	112,907	24.9
2018年3月期	394,581	24.9	127,500	54.0	126,784	45.4	90,363	28.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2019年3月期	1,679.69		—					
2018年3月期	1,344.42		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2019年3月期	863,159		753,551		87.3	11,210.35		
2018年3月期	831,134		670,610		80.7	9,976.38		

(参考) 自己資本 2019年3月期 753,551百万円 2018年3月期 670,610百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1 本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後の様々な要因により、予想と大きく異なる可能性があります。
- 2 業績予想に関する事項については、添付資料P.3をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. 決算補足資料	13
(1) 所在地別売上高及び営業利益	13
(2) 連結設備投資額、減価償却費及び研究開発費	13
(3) 主要為替レート	13
(4) 連結従業員数	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期における世界経済は、前半は総じて堅調に推移しました。米国経済は個人消費を中心に拡大が続き、欧州でも景気は底堅く、中国経済は減速しつつも高成長を維持しました。日本では雇用環境の安定が続き、企業業績も改善しました。しかし後半には、米中貿易摩擦の激化や英国のEU離脱をめぐる混乱などを背景に、景気の減速傾向が急速に強まりました。

自動制御機器の需要は、日本・アジア・北米の半導体関連産業向けが、前期に急増した反動も加わって大幅に減少しました。自動車関連向けは欧州を中心に堅調で、工作機械、食品機械などの業種向けは概ね前期並みの水準となりました。

このような状況の中で当社グループは、国内外における製品供給体制の強化及び合理化・コストダウンを推進する一方、省エネ・省スペースなどのニーズに即した製品開発、積極的な販売活動などの課題に継続して取り組むとともに、将来を見据えた生産能力の拡充を進めました。

この結果、当期の連結売上高は576,948百万円(前期比2.4%減)となり、主に減収の影響と販売管理費の増加から、営業利益は180,203百万円(同6.4%減)となりました。為替相場の安定に伴い為替差損が解消し差益が発生したことから、経常利益は198,201百万円(同0.7%増)となりましたが、移転価格税制に関連する法人税負担の増加などから、親会社株主に帰属する当期純利益は130,631百万円(同4.6%減)となりました。

自己資本当期純利益率(ROE)は、前期に比べ1.7ポイント低下して10.9%となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当期末における総資産は、現金及び預金、たな卸資産、有形固定資産の増加などから、前期末比46,417百万円(3.5%)増加して1,389,308百万円となりました。

負債合計は、繰延税金負債が増加したものの、支払手形及び買掛金、未払法人税等の減少などから、前期末比46,417百万円(24.1%)減少して146,056百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加などから前期末比92,835百万円(8.1%)増加して1,243,252百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前期末比10,323百万円減の312,366百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、税金等調整前当期純利益、減価償却費の増加などによる増加と、仕入債務の減少、たな卸資産の増加、法人税等の支払などによる減少の結果、75,627百万円(前期比78,687百万円の収入減)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、定期預金の預入による支出(払戻による収入との純額)、有形固定資産の取得による支出などの結果、58,800百万円(前期比11,857百万円の支出減)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、配当金の支払などの結果、26,151百万円(前期比10,634百万円の支出減)となりました。

(4) 今後の見通し

足元の需要動向は、欧州を中心とした自動車・食品機械などの業種向けでは堅調に推移しており、北米・アジアの半導体関連向けでも下げ止まりの兆しが見られるものの、本格的な回復基調に戻る時期を見通すことはできず、当面は厳しい状況が続くものと思われま

しかし、先進国及び新興国を含めた各国において、産業界全般における自動化・省力化投資のニーズは中長期的に増勢が続くものと見込まれることから、当社グループは、需要の立ち上がりに対応するための生産能力の増強と販売・物流体制の充実、情報ネットワークの整備を着実に進めます。

次期の連結業績については、1米ドル=110円、1ユーロ=125円、1人民元=16円50銭の為替レートを前提に、売上高550,000百万円、営業利益160,000百万円、経常利益165,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益115,000百万円と予想しています。なお次期においては、非連結子会社9社(*)を新規に連結対象に加えることを予定しています。

(*) SMCトルコ、SMCポーランド、SMCフィンランド、SMCハンガリー、SMCデンマーク、SMCスロベニア、日本機材上海、SMCベトナム、SMCインドネシアの9社

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性を維持する観点から、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針です。

I F R S (国際財務報告基準)の適用については、今後の国内外の諸情勢を考慮し、適切に対応していきます。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	506,436	519,609
受取手形及び売掛金	162,637	158,079
有価証券	37,074	31,977
商品及び製品	89,731	102,936
仕掛品	18,210	19,753
原材料及び貯蔵品	97,717	107,578
その他	28,829	28,449
貸倒引当金	△697	△460
流動資産合計	939,940	967,924
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	141,091	146,594
減価償却累計額	△67,887	△72,841
建物及び構築物（純額）	73,203	73,752
機械装置及び運搬具	112,068	112,974
減価償却累計額	△83,624	△85,045
機械装置及び運搬具（純額）	28,444	27,928
工具、器具及び備品	64,375	66,677
減価償却累計額	△57,570	△59,224
工具、器具及び備品（純額）	6,804	7,453
土地	35,391	38,194
建設仮勘定	13,081	23,012
有形固定資産合計	156,925	170,342
無形固定資産		
借地権	9,348	9,046
その他	2,408	2,409
無形固定資産合計	11,756	11,456
投資その他の資産		
投資有価証券	96,058	96,320
退職給付に係る資産	60	48
保険積立金	126,861	132,936
繰延税金資産	8,765	6,021
その他	4,062	5,736
貸倒引当金	△1,541	△1,479
投資その他の資産合計	234,267	239,585
固定資産合計	402,950	421,384
資産合計	1,342,890	1,389,308

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	88,411	38,513
短期借入金	1,640	4,503
未払法人税等	33,935	23,800
賞与引当金	3,062	2,894
その他	45,986	47,959
流動負債合計	173,036	117,670
固定負債		
長期借入金	4,798	2,735
繰延税金負債	1,535	11,287
役員退職慰労引当金	890	956
退職給付に係る負債	7,022	6,398
その他	5,190	7,007
固定負債合計	19,437	28,385
負債合計	192,473	146,056
純資産の部		
株主資本		
資本金	61,005	61,005
資本剰余金	73,372	73,372
利益剰余金	985,216	1,088,960
自己株式	△3,066	△3,086
株主資本合計	1,116,528	1,220,251
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,864	7,667
為替換算調整勘定	20,594	12,824
退職給付に係る調整累計額	△742	△724
その他の包括利益累計額合計	30,716	19,767
非支配株主持分	3,171	3,232
純資産合計	1,150,416	1,243,252
負債純資産合計	1,342,890	1,389,308

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	591,035	576,948
売上原価	286,381	280,104
売上総利益	304,654	296,843
販売費及び一般管理費	112,226	116,640
営業利益	192,428	180,203
営業外収益		
受取利息	7,885	9,301
為替差益	—	2,827
保険積立金運用益	927	1,749
その他	2,971	4,902
営業外収益合計	11,784	18,781
営業外費用		
支払利息	110	116
売上割引	259	261
有価証券売却損	876	281
為替差損	6,025	—
その他	95	124
営業外費用合計	7,366	783
経常利益	196,846	198,201
特別利益		
固定資産売却益	197	111
投資有価証券売却益	43	214
その他	17	15
特別利益合計	259	341
特別損失		
固定資産除却損	94	208
減損損失	923	—
子会社株式評価損	—	1,202
その他	20	50
特別損失合計	1,038	1,460
税金等調整前当期純利益	196,067	197,081
法人税、住民税及び事業税	57,592	52,465
法人税等調整額	1,305	13,801
法人税等合計	58,897	66,267
当期純利益	137,169	130,814
非支配株主に帰属する当期純利益	300	183
親会社株主に帰属する当期純利益	136,869	130,631

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	137,169	130,814
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,101	△3,287
為替換算調整勘定	6,158	△7,784
退職給付に係る調整額	733	17
その他の包括利益合計	8,993	△11,054
包括利益	146,163	119,759
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	145,737	119,682
非支配株主に係る包括利益	425	77

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	61,005	72,871	875,230	△3,348	1,005,758
当期変動額					
剰余金の配当			△26,883		△26,883
親会社株主に帰属する 当期純利益			136,869		136,869
自己株式の取得				△30	△30
自己株式の処分		501		312	814
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	501	109,986	282	110,769
当期末残高	61,005	73,372	985,216	△3,066	1,116,528

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	8,864	14,459	△1,475	21,848	2,761	1,030,369
当期変動額						
剰余金の配当						△26,883
親会社株主に帰属する 当期純利益						136,869
自己株式の取得						△30
自己株式の処分						814
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1,999	6,134	733	8,868	409	9,277
当期変動額合計	1,999	6,134	733	8,868	409	120,047
当期末残高	10,864	20,594	△742	30,716	3,171	1,150,416

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	61,005	73,372	985,216	△3,066	1,116,528
当期変動額					
剰余金の配当			△26,887		△26,887
親会社株主に帰属する 当期純利益			130,631		130,631
自己株式の取得				△20	△20
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	103,743	△20	103,723
当期末残高	61,005	73,372	1,088,960	△3,086	1,220,251

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	10,864	20,594	△742	30,716	3,171	1,150,416
当期変動額						
剰余金の配当						△26,887
親会社株主に帰属する 当期純利益						130,631
自己株式の取得						△20
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△3,196	△7,769	17	△10,948	61	△10,887
当期変動額合計	△3,196	△7,769	17	△10,948	61	92,835
当期末残高	7,667	12,824	△724	19,767	3,232	1,243,252

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	196,067	197,081
減価償却費	15,252	16,255
減損損失	923	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△432	△243
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	20	66
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△392	△599
受取利息及び受取配当金	△8,379	△9,942
支払利息	110	116
為替差損益 (△は益)	5,094	△2,863
投資有価証券売却損益 (△は益)	△43	△214
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	1,202
売上債権の増減額 (△は増加)	△19,819	2,485
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△25,951	△25,653
仕入債務の増減額 (△は減少)	26,882	△49,140
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△3,501	1,000
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	3,840	873
その他	262	△2,229
小計	189,934	128,195
利息及び配当金の受取額	9,047	9,925
利息の支払額	△126	△99
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△44,540	△62,392
営業活動によるキャッシュ・フロー	154,315	75,627
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△118,580	△301,880
定期預金の払戻による収入	110,455	276,719
有形固定資産の取得による支出	△24,152	△29,647
無形固定資産の取得による支出	△1,364	△1,672
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△45,400	△18,153
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	11,327	18,270
貸付けによる支出	△779	△0
貸付金の回収による収入	268	206
保険積立金の積立による支出	△8,233	△8,713
保険積立金の払戻による収入	4,099	5,003
その他	1,701	1,069
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,658	△58,800
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△10,070	△30
長期借入れによる収入	1,000	2,600
長期借入金の返済による支出	△1,565	△1,770
自己株式の取得による支出	△30	△20
配当金の支払額	△26,880	△26,882
その他	760	△48
財務活動によるキャッシュ・フロー	△36,785	△26,151
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,630	△999
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	45,241	△10,323
現金及び現金同等物の期首残高	277,449	322,690
現金及び現金同等物の期末残高	322,690	312,366

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更いたしました。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」24,144百万円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」に含めて表示しており、「流動負債」の「その他」に含まれている繰延税金負債115百万円は、「固定負債」の「繰延税金負債」に含めて表示しております。

なお、同一納税主体の繰延税金資産と繰延税金負債を相殺して表示しており、変更前と比べて総資産が17,992百万円減少しております。

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外費用」の「その他」に含めておりました「支払利息」及び「売上割引」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」の「その他」に表示しておりました465百万円は、「支払利息」110百万円、「売上割引」259百万円、「その他」95百万円として組替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高、利益に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	自動制御機器事業				
売上高					
外部顧客への売上高	589,044	1,991	591,035	—	591,035
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	161	161	△161	—
計	589,044	2,152	591,197	△161	591,035
セグメント利益	197,902	189	198,091	△5,663	192,428

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	自動制御機器事業				
売上高					
外部顧客への売上高	574,803	2,144	576,948	—	576,948
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	181	181	△181	—
計	574,803	2,325	577,129	△181	576,948
セグメント利益	185,287	219	185,507	△5,304	180,203

【関連情報】

(1) 地域ごとの売上高

(単位：百万円)

	日本	米国	中国	アジア (中国を除く)	欧州	その他	合計
前連結会計年度	179,354	68,153	113,612	107,506	94,790	27,616	591,035
当連結会計年度	179,602	62,931	108,017	98,263	100,232	27,899	576,948

(2) 地域ごとの有形固定資産

(単位：百万円)

	日本	中国	アジア (中国を除く)	その他	合計
前連結会計年度	65,884	29,986	26,665	34,389	156,925
当連結会計年度	69,855	33,562	27,807	39,116	170,342

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	17,067円08銭	18,447円39銭
1株当たり当期純利益	2,036円33銭	1,943円35銭

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2019年5月15日開催の取締役会において、以下のとおり、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

(1) 自己株式の取得を行う理由

機動的な資本政策の遂行、株主還元の充実、資本効率の向上を目的とするものであります。

(2) 取得に係る事項の内容

- | | |
|-------------|-------------------------|
| ①取得対象株式の種類 | 普通株式 |
| ②取得し得る株式の総数 | 700,000株(上限) |
| ③株式の取得価額の総額 | 30,000百万円(上限) |
| ④取得期間 | 2019年6月3日から2019年9月30日まで |
| ⑤取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

4. 決算補足資料

(1) 所在地別売上高及び営業利益

(単位：百万円)

	2019年3月期							
	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	188,895	82,681	95,897	197,620	11,852	576,948	—	576,948
(2) 所在地間の内部売上高又は 振替高	206,772	4,018	1,955	50,606	16	263,369	(263,369)	—
計	395,667	86,700	97,853	248,227	11,868	840,317	(263,369)	576,948
営業利益	117,439	10,188	9,100	39,916	1,645	178,290	1,912	180,203

(2) 連結設備投資額、減価償却費及び研究開発費

(単位：百万円)

	2019年3月期(実績)		2020年3月期(予想)	
	金額	対前期増減率	金額	対前期増減率
設備投資額	31,936	34.8%	49,000	53.4%
減価償却費	16,255	6.6%	18,100	11.3%
研究開発費	21,367	5.6%	22,000	3.0%

(3) 主要為替レート

	2019年3月期		2020年3月期
	平均レート	期末日レート	予想平均レート
U S \$	110円92銭	111円01銭	110円
E U R	128円44銭	124円56銭	125円
人 民 元	16円53銭	16円48銭	16円50銭

(4) 連結従業員数

(単位：人)

	2019年3月期	前期(末)比増減
従業員(期末)	19,746	66
臨時従業員(期中平均)	5,513	△274

以 上